

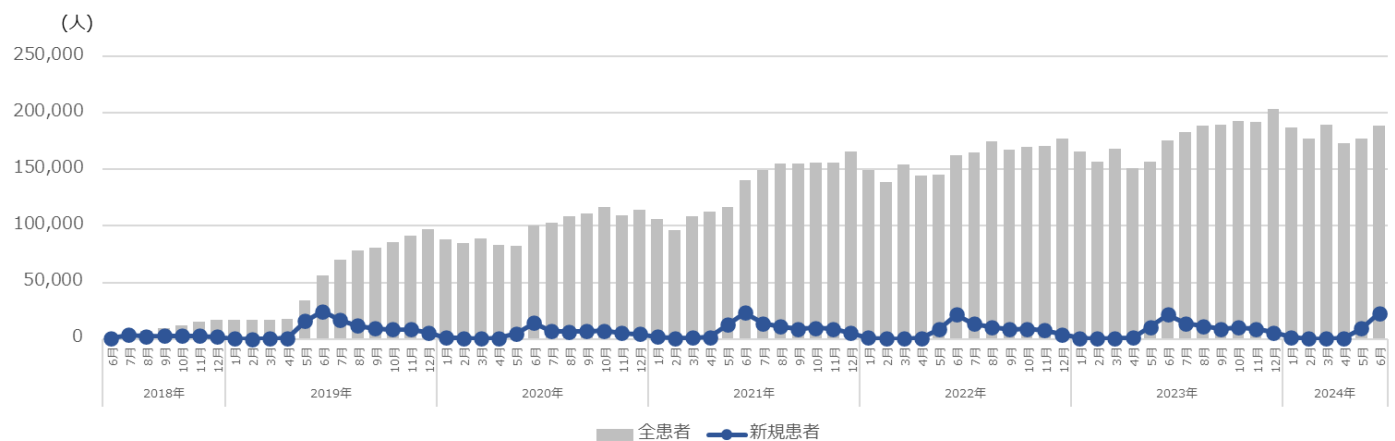
2024年のシダキュア服用開始シーズン入り 服用開始後3年で半数近い患者の抗アレルギー薬処方がゼロに

医療情報分析サービスを手がける株式会社インテージリアルワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 暢章）は、独自に運用する統合医療データベース Cross Fact の2024年6月データを基に、医療用医薬品の処方動向を調査・分析しました。

花粉症はスギやヒノキなど植物の花粉が原因となり、くしゃみや鼻水などのアレルギー症状を起こす病気です。季節性アレルギー性鼻炎とも呼ばれ、環境省の報告^{※1}によると2019年時点の日本における花粉症有病率は42.5%、スギ花粉症は38.8%とまさに国民病と言える状況です。花粉症治療は抗アレルギー薬を用いた対症療法が一般的ですが、近年ではアレルギー免疫療法、特に舌下免疫療法が増えてきています。舌下免疫療法はアレルギーを含む治療薬を舌の下に置き、体をアレルギーに慣らすことで、アレルギーに暴露した時に起こる様々な症状を緩和する治療法です。今回はこの舌下免疫療法に関する情報を Cross Fact で追っていきます。

まずは現在日本で処方されているスギ花粉に対する舌下免疫療法薬「シダキュア」の処方患者推移を見ていきます。シダキュアは2018年6月の発売以降、患者が増え続けており、直近では月間18万人前後の方が処方を受けています。例年初夏から年末頃にかけて患者が増え、花粉シーズンに減少するというサイクルを繰り返しています。また、新たな処方開始は花粉飛散時期を避けることが指示されているため、毎年花粉シーズン終了直後の6月に新規患者数のピークが来るところが特徴です。

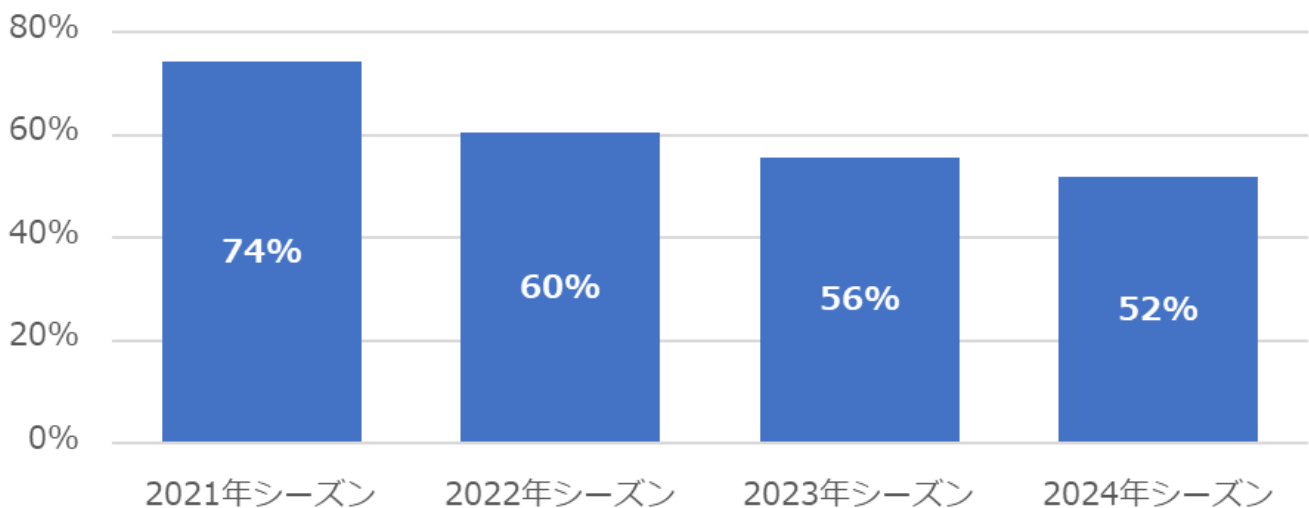
■シダキュア 推計処方患者数推移（2018年6月以降）



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

舌下免疫療法は治療期間が長く、3～5年の治療が推奨されています。治療を続けることでどの程度アレルギー症状を抑えることが出来るのでしょうか。対症療法である抗アレルギー薬の処方を受けている患者がどの程度減少するのか、2020年の花粉シーズンに抗アレルギー薬の処方を受け（花粉症患者と定義）、シーズン終了と共にシダキュアの処方を開始し2023年の花粉シーズン終了後もシダキュアの処方を受けていた患者（2024年シーズンに向けて治療を継続している患者）を対象に、各花粉シーズンの抗アレルギー薬処方割合を確認します。対象患者の抗アレルギー薬処方割合は、シダキュア処方開始の翌花粉シーズンに74%、その後60%、56%、52%と徐々に減少していることが分かります。シダキュアの処方が中止された患者のデータは含まれていませんが、治療を継続している患者の約半数がシダキュア治療開始後約3年で花粉シーズンの抗アレルギー薬処方が不要になったという結果が見られています。抗アレルギー薬の処方は受けているものの、シダキュア治療開始前と比較して症状が軽くなり、抗アレルギー薬の処方量が減少している患者も一定数存在すると考えられることから、多くの患者が効果を実感することが出来そうです。

■ 2020年シダキュア開始患者の抗アレルギー薬処方割合



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

シダキュアの製造販売元である鳥居薬品株式会社は2024年2月、想定を超える需要の継続が続いており原料の確保や原薬製造工程において短期的な供給量の拡大が困難であることから、新規導入に用いる増量期製剤に関して2024年も限定出荷を継続することを決定いたしました^{※2}。向こう1年は限定出荷が続くようですが、国民の約4割が花粉症と言われていることから、シダキュアの処方患者は数年単位で増加を続けていきそうです。

インテージリアルワールドでは今後も医療用医薬品の動向を「処方」で捉え、発信して参ります。

※1：花粉症環境保健マニュアル 2022

https://www.env.go.jp/chemi/anzen/kafun/2022_full.pdf

※2：『シダキュアスギ花粉舌下錠 2,000JAU』限定出荷継続のお詫び及び増産体制に向けた取組み状況

https://www.torii.co.jp/iyakuDB/data/notice/cdc_2402.pdf

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インテージリアルワールド ソリューション企画部 鹿島田

Eメール: pr-irw@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社インテージリアルワールド 会社概要

会社名 : 株式会社インテージリアルワールド

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円 (株式会社インテージヘルスケア 100%出資)

事業内容 :

株式会社インテージリアルワールドは、国内最大級の医療リアルワールドデータベースを運用するリーディングカンパニーです。設立以来、「医療消費者」視点を重視し培ってきた医療リアルワールドデータの知識や分析・加工技術を基に、マーケティングデータや研究用データを製薬企業や研究機関へ提供しています。2020 年 7 月、インテージグループ内ヘルスケアセグメント事業会社から医療リアルワールドデータを当社に集約。それらを活用して新たなソリューションを開発し、よりタイムリーに多様な職種の方々に直接お届けしていくことで、医療リアルワールド業界のファストブランドを目指します。

URL : <https://www.intage-realworld.co.jp/>